



TOSTEM リプラス マンション用 連窓既設方立室外側化粧カバー 取付け説明書

●取付けされる方に必ずお渡しください。掲載番号順に施工してください。

■守っていただきたいこと

▲注意 …取付けを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。

▲注意



- 部材が脱落し、ケガのおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- ・高所作業では安全確保や落下防止などの安全作業のための必要な措置を行ってください。
- ・必ず指定のねじで取付けてください。
- ・室外側化粧カバーの取付けはねじの締め過ぎに注意してください。電動ドライバー使用時は1.5±0.5N・m {15±5kgf・cm}程度とし、最後は必ず手で締めてください。締め付け過ぎるとねじが効かなくなり脱落するおそれがあります。



- 切断した際には、切断した面のバリ取りを行ってください。切断面でケガをするおそれがあります。



取付け上のお願

- 両面テープの気密性を保つため、両面テープ張付け部は汚れ・油分などなきよう、拭き取り・清掃をしてください。


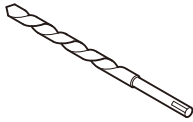

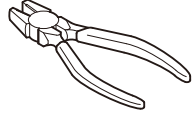
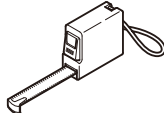
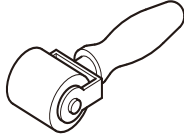
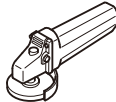
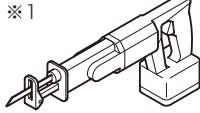
※下記内容は重要事項ですので必ず点検してください。

| No. | チェック内容 | |
|-----|-----------------|--------------------------|
| 1 | ねじのゆるみ、ねじバカはないか | <input type="checkbox"/> |

■部品一覧

| 取付けねじ | 取付け用両面テープ |
|--|--|
|  特平ドリルねじ(シール付)φ4×10 |  幅10mm×2.4m巻 |

■取付けに使用する工具一覧

| 電動ドライバー | ドライバー(手回し) |
|--|---|
|  トルク調整付 |  |
| ドリル刃 | 直尺 |
|  φ3.5・φ4.5 |  |
| ペンチ | Pカッター |
|  |  |
| スケール | ヤスリ |
|  | 金ヤスリ 布ヤスリ |
| ローラー | 切断機 |
|  | ※1  |
| ディスクグラインダー | レシプロソー |
| ※1  | ※1  |

※1：必ず使用するものではありません。

1 室外側化粧カバーの切断寸法の確認

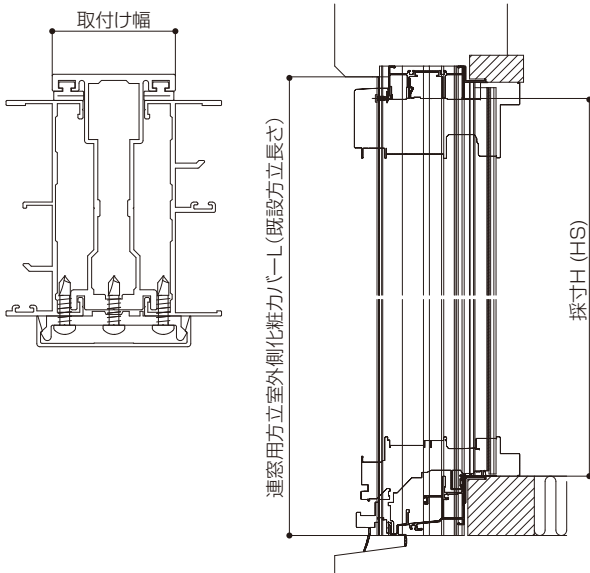
寸法の測定：取付け対象となる既設方立の長さと同取付け幅を測定してください。

(ジャストカット手配の場合は長さは測定不要)

※部材の長さは手配方法により異なります。

採寸H (HS)手配：室外側化粧カバーL寸=HS+200の長さ

ジャストカット手配：室外側化粧カバーL寸=手配寸法

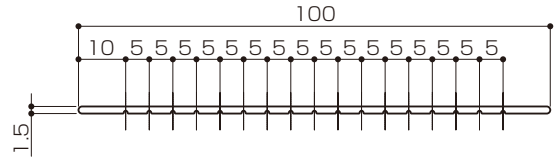


2 室外側化粧カバーの加工

室外側化粧カバー加工上のお願い

- 切断面は鋭利な部分が残らないようにヤスリなどで仕上げてください。

- ①既設方立の取付け幅に合わせて、室外側化粧カバーの裏面の溝で切断してください。



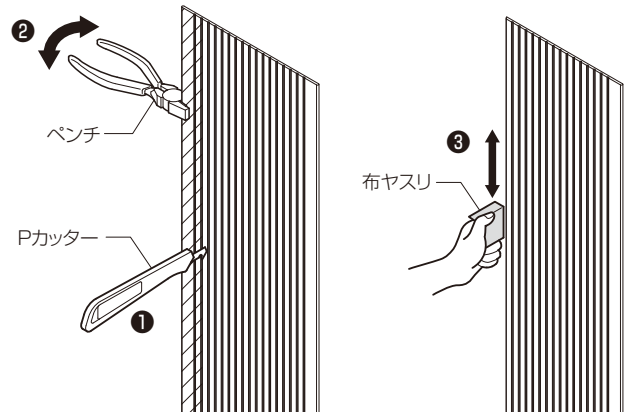
●形材の取付け幅切断手順

- ①裏面にある溝に合わせてPカッターで部材全長に数回切込みを入れます。

※アルミ形材の厚みの6割以上切込んでください。

- ②ペンチなどで端部から折り曲げをくり返して折り取ってください。

- ③切断した面を、布ヤスリ(推奨粒度400以上)で研磨し、バリ取りを行ってください。



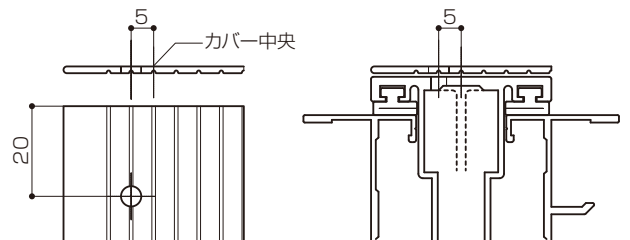
- ②採寸H (HS)手配の場合は、測定した寸法に合わせて、室外側化粧カバーを切断してください。

切断した面をバリ取りしてください。

- ③取付け穴の穴あけ加工

室外側化粧カバーの上端から20mmの位置、カバー中央から5mmずらした位置に、取付けねじ用の下穴(φ4.5)をあけてください。

※中央の場合、方立内部の壁があるとねじ止めできないおそれがあります。



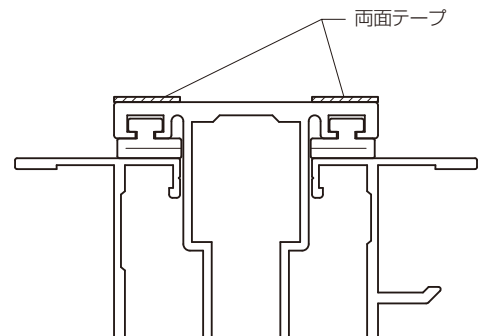
3 既設方立の清掃

既設方立の室外側表面(カバー取付け面)を清掃してください。汚れ(泥・砂)・ホコリ・油などをきれいに拭き取ってください。
※取付け部に汚れ(泥・砂)・ホコリ・油などが付着していると、両面テープの粘着力が低下し、外れの原因になることがあります。

4 室外側化粧カバーの取付け

既設方立の幅方向両端に、同梱の両面テープを張付けてください。テープは全長にわたり、途切れないように張付けてください。上端・下端もしっかりと張付けてください。

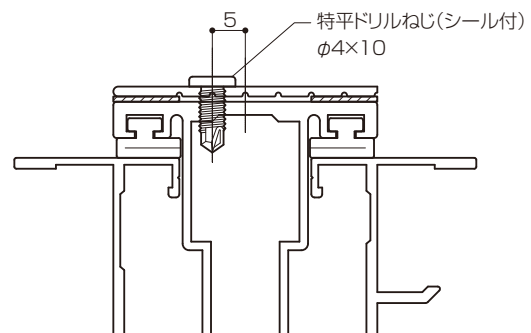
- ①両面テープのリケイ紙をはがしてください。
- ②既設方立の位置に合わせて化粧カバーを当て、曲がらないように注意しながら強く押し付けてローラーなどを使って圧着してください。
※強力なテープを使用しているため、一度張り付けると張直しが困難です。位置合わせは慎重に行ってください。
※継ぎ足す場合は、重ならないように張付けてください。
※張直しをしないでください。接着力が低下し、外れの原因になることがあります。



- ③加工した室外側化粧カバーを合わせて穴位置を決め、取付け用の下穴($\phi 3.5$)をあけてください。

下穴位置に合わせて、特平ドリルねじ(シール付) $\phi 4 \times 10$ で固定してください。最後は手回しドライバーで締め付けてください。

- ※締め過ぎるとひずみが発生することがあります。



MEMO
